

ポイント
1

志望する進路に応じた多彩な選択科目

2年次、3年次においては、意欲的で主体的な学習ができるように、自らの意志で選択する教科・科目を多く設定しています。最難関国立大学に対応した高度な内容の科目や、芸術系・体育系などの実技系にも対応した科目など、多くの選択科目群があります。

少人数でも開講する授業

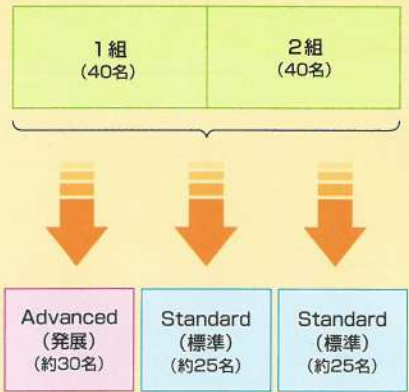
進路に直結する科目は、希望者が少人数でも開講できるように配慮します。
例えば、大学でスポーツや芸術を専攻したい場合は、体育や芸術の科目を選択することができます。

ポイント
2

自分の学力に合った学習到達度別授業

国語・数学・英語の一部の授業では、2クラスを3講座に分けてよりきめ細かな指導を行います。入学直後は高校の学習への円滑な橋渡しを目的とした少人数授業を行い、その後、個々の学習到達度に応じてAdvanced（発展）とStandard（標準）の学習到達度別の授業になります。「もっと深く」、「もっとじっくり」の希望に応えます。

到達度別少人数授業(国・数・英)の例



Advancedコース

より発展的な内容も学習して、東京大や京都大などの難関大学、医歯薬系学部や地元岡山大学などに進学することを目指します。

Standardコース

基本の定着、伸長を目指し、地元岡山大学やその他国公立大学、私立大学などに進学することを目指します。

※生徒及び教科の特性に応じてAdvancedコースをさらに2つに分けて、A1、A2、Sコースの3段階で実施することもあります。

時間割の例 (人文系 2年次生)	共通科目		選択科目・ 学習到達度別授業		
	月	火	水	木	金
1限	論理国語	保健	化学基礎	数学Ⅱ	日本史探究
2限	日本史探究	英語コミュニケーションⅡ	数学Ⅱ	論理・表現Ⅱ	英語コミュニケーションⅡ
3限	数学Ⅱ	公共	英語コミュニケーションⅡ	古典精講	古典探究
4限	論理・表現Ⅱ	数学B	古典探究	体育	数学C
5限	化学基礎	体育	日本史探究	論理国語	情報Ⅰ
6限	数学精講	文学国語	公共	英語精講	情報Ⅰ
7限	LHR	発展英語	生物基礎探究	総合的な探究	発展英語

選択科目の例 (令和4年度入学生) (人文系)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1年次	現代の国語	言語文化	歴史総合	地理総合	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学A	物理基礎	生物基礎	体育	保健	芸術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	家庭基礎	総合的な探究	LHR	課題研究																	
2年次	論理国語	文学国語	古典探究	日本史探究	公共	数学Ⅱ	数学B	数学C	生物基礎探究	化学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	古典精講	数学精講	英語精講	情報Ⅰ	総合的な探究	LHR	発展英語														
3年次	論理国語	文学国語	古典探究	日本史探究	日本史発展研究	公共発展研究	数学研究	数学B	数学C	生物基礎研究	化学基礎研究	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	倫理	LHR	課題研究																		

選択科目の例 (令和4年度入学生) (理系)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1年次	現代の国語	言語文化	歴史総合	地理総合	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学A	物理基礎	生物基礎	体育	保健	芸術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	家庭基礎	総合的な探究	LHR	課題研究																	
2年次	論理国語	文学国語	古典探究	地理探究	公共	数学Ⅱ	数学Ⅲ	数学B	数学C	物理	化学基礎	化学	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	情報Ⅰ	総合的な探究	LHR	応用数学															
3年次	論理国語	文学国語	古典探究	地理探究	数学Ⅲ	数学B	数学C	物理	化学	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	LHR	課題研究																					

～進学重視型単位制の強み～

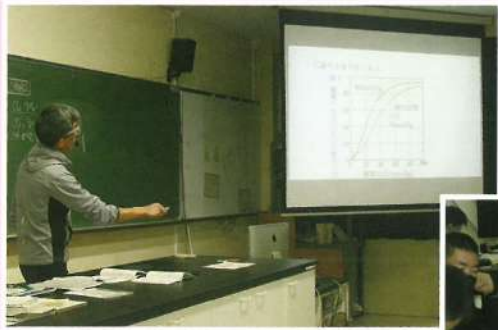
芳泉高校建学の精神「^{きょうこうだい}気宇廣大」とは「志高く心が広く大きいこと」を表します。

芳泉高校では時代の流れにあわせて様々なフィールドで中心となって活躍ができる^{きょうこうだい}気宇廣大で包容力の大きな人間の育成を目指しています。

ポイント
3

アクティブ・ラーニング、ICT機器を積極的に取り入れた授業

全教室にプロジェクターを完備！



ICTを活用し、思考力を高める授業



ポスターセッションによる相互理解



ペアやグループでのディスカッション

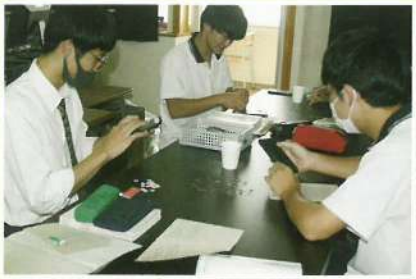


休校期間中の動画配信授業

ポイント
4

生徒が実践するICT活用

生徒自身がiPadやスマートフォン等のICT機器を活用し、学びの幅を広げる授業を取り入れています。インターネットを利用した調べ学習はもちろん、Google Workspaceを活用し、課題の提出を行ったり動画を撮影して発表を行ったりするなど活用の幅はどんどん広がっています。



実験結果の考察にスマートフォンを活用



iPadを活用して調べる

令和4年度
入学生から
1人1台端末 (iPad)
の導入

表紙の制作



国分 咲良

(玉野市立荘内中学校出身 47期生)

グラフィックソフトを活用して、表紙を描かせていただきました。
ツールや特殊ブラシを用いて、アナログでは表現しにくい雰囲気を出しました。



音・美・書の合同授業で動画を作成



自己紹介プレゼンテーションの作成